別紙１

宅地造成及び特定盛土等規制法第12条第1項又は第30条第1項の許可の申請に係る

証明依頼書

年　月　日

　○○森林管理署長　殿

（依頼人）

住所

氏名

貴署所管の国有林野において、〇〇〇（工事名等）を計画しており、宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という。）第12条第1項又は第30条第１項の許可の申請に当たり、貴署所管の国有林野の貸付け又は使用に係る事前相談又は手続を行っていることの証明を受けたいので、下記のとおり依頼します。

なお、本証明をもって国有林野の貸付け又は使用が確約されたものではなく、諸要件が整い貸付け又は使用許可に係る申請を行った上で、林野庁長官が定める審査基準に適合する場合に限り借り受け又は使用できるものであることを了承しています。

記

１　貸付け又は使用（見込み）の申請内容

（１）所　　在：

（２）面　　積：　　　　　　　㎡

（３）目的用途：

２　証明依頼書に添付する書類

（１）盛土規制法第12条第1項又は第30条第１項に基づく許可申請書案（写）（許可申請書の添付書類は省略可）

（２）工事を実施する国有林野及び周辺の人家又は公共施設等が記載された位置図

（３）工事区域及び国有林野とそれ以外の土地の境界が確認できる区域図

（４）盛土規制法第30条に基づく許可が必要な特定盛土等又は土石の堆積の規模について、盛土規制法第32条に基づき都道府県等が条例で別途定めている場合は、その内容がわかる資料（条例の関係規定抜粋等）

（５）その他（必要に応じて）

申請地の現況（森林や地形の現況）を確認するための写真（写真を添付する場合は、写真撮影方向図も併せて添付すること）

【記載注】

１　所在欄には、○○国有林○○林小班外等と記載する（代表林小班のみの記載で差し支えない）。複数の林小班を対象とする場合は、別途一覧表を作成の上、該当する林小班の名称を全て記載する。

２　面積欄には、借受け又は使用を予定する全ての面積を記入する。複数の林小班を対象とする場合は、別途作成する一覧表に該当する林小班ごとの面積を全て記載する。

３　提出先が森林管理署の支署の場合は、森林管理署支署長宛とするほか、「貴署」とあるのは「貴支署」とする。また、提出先が森林管理事務所の場合は、森林管理事務所長宛とするほか、「貴署」とあるのは「貴事務所」とする。

４　記の２の（２）の位置図、（３）の区域図については、「国有林野の貸付け等の取扱いについて」（昭和54年3月15日付け54林野管第96号林野庁長官通知）別紙３　申請書添付書類一覧表の「位置図」、「区域図」によるものとする。